

令和6年度第1回加東市商工業振興協議会 次第

日時：令和6年7月2日（火）

10時00分から

場所：加東市役所 2階 202会議室

1. 開会
2. 委員への委嘱状交付
3. 挨拶
4. 委員紹介
5. 会長及び副会長の選出について
6. 加東市商工業振興協議会について
7. 議題
 - （1）令和5年度加東市商工業振興施策の実績について
 - （2）令和6年度加東市商工業振興施策の計画（案）について
 - （3）企業誘致及び産業創出のための施策について
8. 意見交換

兵庫教育大学との連携事業（STEAM教育）について
9. 閉会

加東市商工業振興協議会について

(令和6年度～)

協議事項及び組織構成について

協議事項

加東市商工業振興協議会は、加東市商工業基本条例（平成29年加東市条例第18号）第4条各号に定める6施策について協議・検討を行う組織である。

6施策の各テーマについて、計画的に協議し、それぞれのテーマ別に施策を検討する必要がある。

（関係例規一部抜粋）

●加東市商工業振興協議会設置要綱（平成30年3月6日告示第19号）

（設置）

第1条 本市における商工業の振興に関し、必要な事項を協議し、効果的な施策の推進に寄与することを目的として、加東市商工業振興協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

（所掌事務）

第2条 協議会は、次に掲げる事項について協議及び検討を行う。

- (1) 加東市商工業振興基本条例（平成29年加東市条例第18号。以下「条例」という。）第4条各号に掲げる事項
- (2) その他商工業の振興に関して必要な事項

●加東市商工業振興基本条例（平成29年3月27日条例第18号）

（基本的な施策）

第4条 基本的な商工業振興施策は、次に掲げるものとする。

- (1) 事業者の経営基盤強化及び経営健全化のための施策
- (2) 事業者の受注機会の増大及び市内消費拡大のための施策
- (3) 関係団体等と事業者の連携による新商品開発及び販路拡充のための施策
- (4) 商工業の活性化のための施策
- (5) 地場産業の振興、後継者育成及び技術継承のための施策
- (6) 企業誘致及び産業創出のための施策

協議・検討を行う必要がある6テーマ

組織の構成

現在、加東市商工業振興協議会の構成は、

「商工団体」、
「事業者」、
「金融関係」、
「その他（雇用対策等関係者）」、
「市職員」

の5区分から必要な事業者や団体からの推薦により、委員を委嘱している。

○加東市商工業振興協議会設置要綱
(平成30年3月6日告示第19号一部抜粋)

(組織)

第3条 協議会は、委員10人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱し、又は任命する。

- (1) 条例第2条第1号に規定する商工団体に属する者
- (2) 条例第2条第2号に規定する事業者
- (3) 金融機関の関係者
- (4) 市職員
- (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める者

協議会の運営について

協議会の運営イメージ

協議施策の分野別（以下1～6）にPDCAサイクルを用い、協議。

- (1) 事業者の経営基盤強化及び経営健全化のための施策
- (2) 事業者の受注機会の増大及び市内消費拡大のための施策
- (3) 関係団体等と事業者の連携による新商品開発及び販路拡充のための施策
- (4) 商工業の活性化のための施策
- (5) 地場産業の振興、後継者育成及び技術継承のための施策
- (6) 企業誘致及び産業創出のための施策

(例) (1)の場合

- Plan：(1)事業者の経営基盤に対する施策を検討
市内事業者の人材不足やその課題に対する施策（案）
を事務局が整理・計画…マッチング支援（イベント等）
計画（案）に対して、協議会で協議
→実施○であれば、改善点を反映。
- Do：上記改善点を反映し、計画事業
（マッチングイベント等）を実施。
- Check：実施事業の評価
…開催時期やターゲット、コストの見直しなど
- Action
改善点を踏まえて、事業内容をブラッシュアップ

・改善
検証結果を基に事業を改善

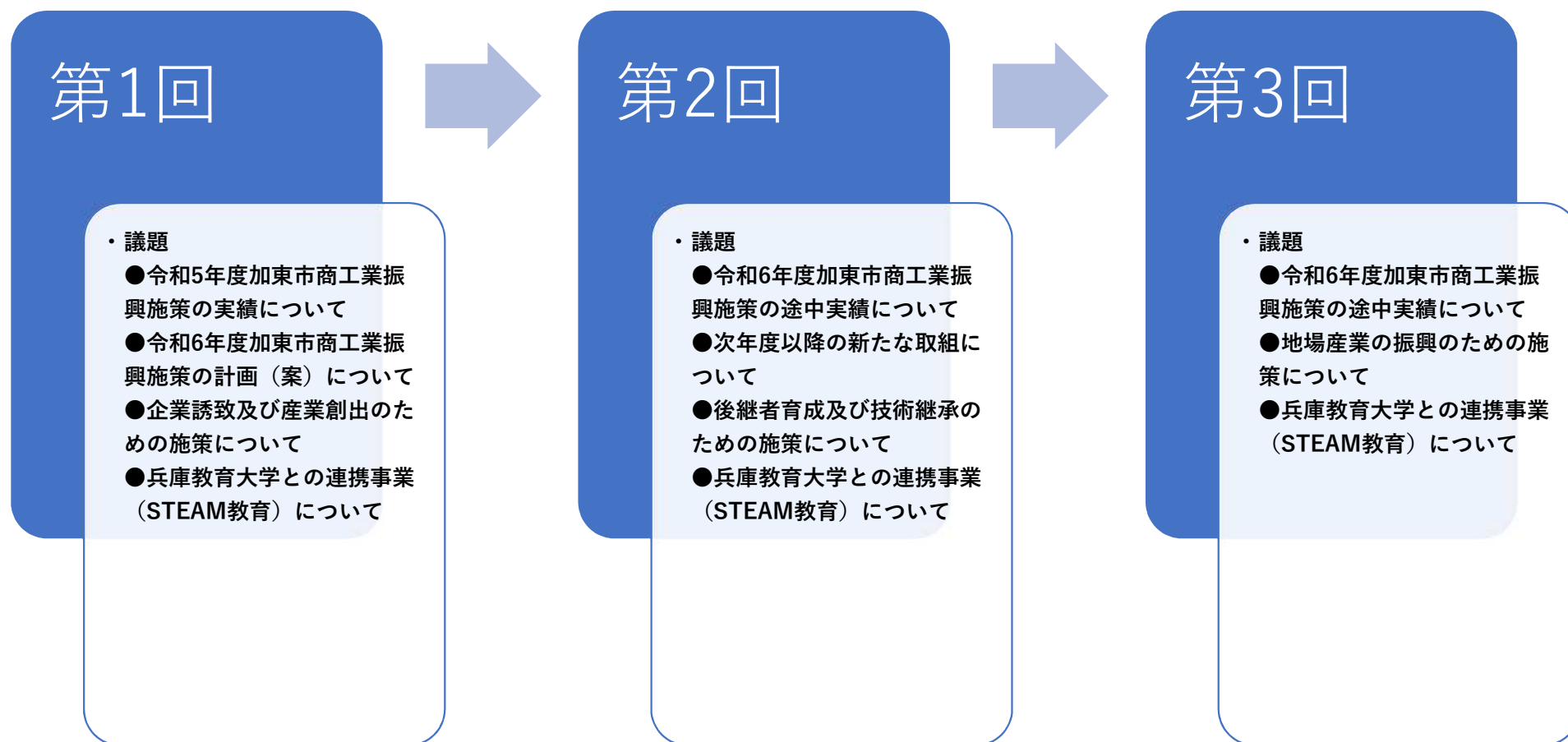


・計画
①現状の各施策別に目的を立て、事業や行動案を出す。
②事業案について、協議し、事業を決定する。（協議会）

・実行
計画した事業について実行する。（事務局＋連携団体）

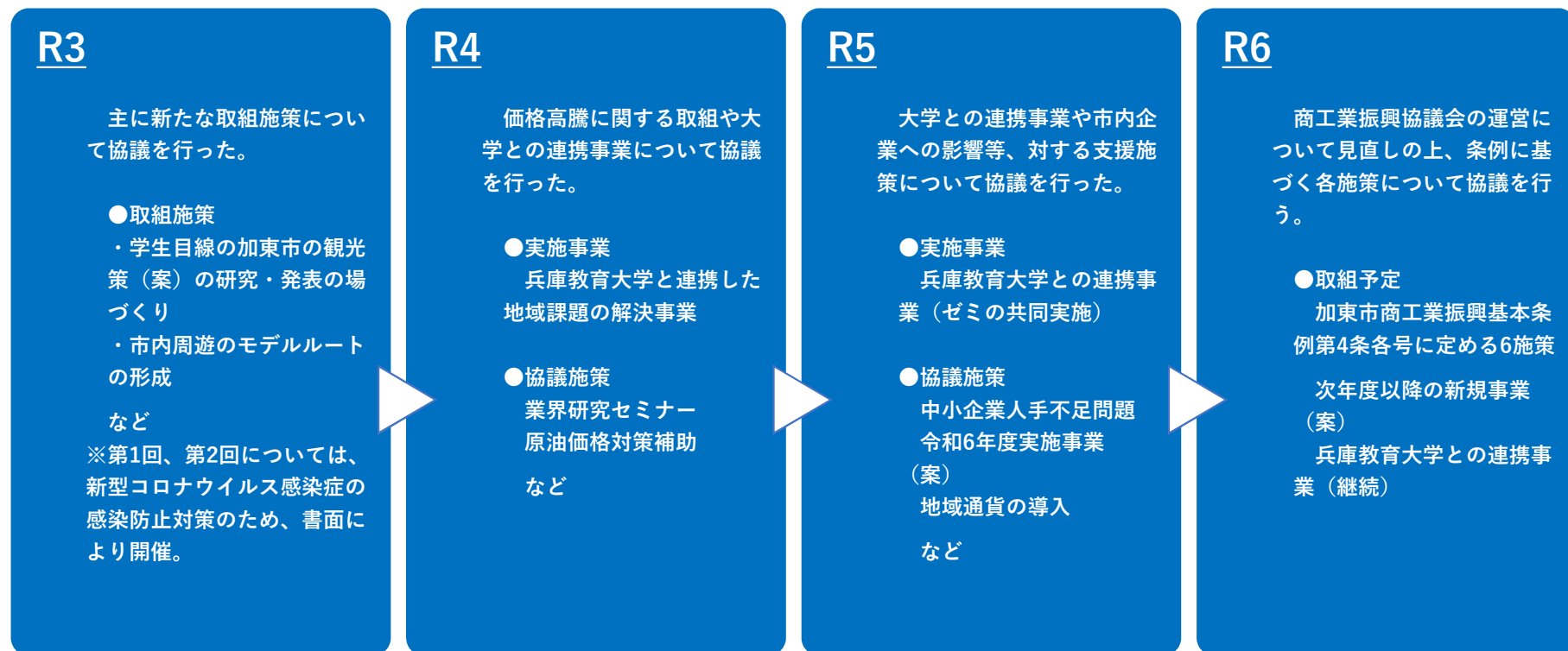
・評価
Doフェーズで実施した事業について振り返り、確認する。

●令和6年度 会議スケジュールイメージ



●過去3年間（R3～R5）の実施状況 ※協議内容及び関係する取り組み

基本的に毎年度の取り組み予定と前年度の取り組み実績の報告に加えて、新規事業の案に対して、協議や意見交換を行っている。



令和 5 年度実績及び令和 6 年度取組予定の加東市商工業振興施策について

新型コロナウイルス感染症及び原油・物価高騰対策関連事業

原油価格等高騰経済対策補助事業		令和 5 年度実績	令和 6 年度計画
	内容	原油価格等の高騰による影響を受けている市内の中小企業者等に対して、事業で負担している光熱費（電気代・ガス代）及び燃料費（ガソリン・軽油・重油・灯油）の一部を補助し、事業継続の支援を図った。	
	補助対象者	・市内に事業所を有する中小企業者（個人農家含む） ・市内の農事組合法人又は集落営農組織 ・市内の医療、福祉サービスの事業所又は施設を運営する法人	
	補助対象経費	【光熱費】 電気代、ガス代 【燃料費】 ガソリン、灯油、軽油、重油	
	補助対象期間	令和 5 年 1 月から令和 5 年 12 月まで	
	補助額	対象期間の任意の 3 か月の経費の 20%（最大 50 万円） ※令和 4 年度：対象経費（3 か月）の前年同時期との差額（最大 50 万円）	
	申請受付期間	令和 5 年 8 月 1 日（火）から令和 6 年 1 月 31（水）まで	
	実績	520 件（法人 261、個人 165、農業 47、医療・福祉 50） 【交付額】 78,187,000 円	
	主催	加東市 ※委託事業	

ポイントシール補助事業		令和5年度実績	令和6年度計画																					
	内容	新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ消費を回復させるために、商店街等が取り組む期間限定のポイントシールを発行する事業に対して、県と市が協調して補助金を交付した。 (負担割合：県 2/3、市 1/3) ※ポイントシールについて 500 円購入毎に 1 ポイントのシールを配布し、10 ポイント貯まった満点台紙カードが 1,000 円の金券として使用することができる。 (20%還元)																						
	事業期間	令和5年7月から令和5年12月末までの期間で、各団体においてポイントシールを配布及び引換の2か月間を設定し実施																						
	対象者	市内の商店街・小売市場等の団体																						
	実績	■事業実績（実施団体：4 団体） <加東市カード会> <table><tr><td>参加店舗数</td><td>31</td></tr><tr><td>実施期間</td><td>令和5年6月5日から令和5年9月30日まで</td></tr><tr><td>引換期間</td><td>令和5年7月6日から令和5年8月31日まで</td></tr><tr><td>シール配布枚数</td><td>124,167 枚（R4：130,061 枚）</td></tr><tr><td>金券使用枚数</td><td>10,586 枚（R4：11,022 枚）</td></tr><tr><td>補助金額</td><td>12,000,000 円</td></tr></table> <天神商店連盟> <table><tr><td>参加店舗数</td><td>25</td></tr><tr><td>実施期間</td><td>令和5年6月20日から令和5年9月30日まで</td></tr><tr><td>引換期間</td><td>令和5年7月20日から令和5年9月10日まで</td></tr><tr><td>シール配布枚数</td><td>87,950 枚（R4:67,620 枚）</td></tr><tr><td>金券使用枚数</td><td>8,309 枚（R4:6,348 枚）</td></tr></table>	参加店舗数	31	実施期間	令和5年6月5日から令和5年9月30日まで	引換期間	令和5年7月6日から令和5年8月31日まで	シール配布枚数	124,167 枚（R4：130,061 枚）	金券使用枚数	10,586 枚（R4：11,022 枚）	補助金額	12,000,000 円	参加店舗数	25	実施期間	令和5年6月20日から令和5年9月30日まで	引換期間	令和5年7月20日から令和5年9月10日まで	シール配布枚数	87,950 枚（R4:67,620 枚）	金券使用枚数	8,309 枚（R4:6,348 枚）
参加店舗数	31																							
実施期間	令和5年6月5日から令和5年9月30日まで																							
引換期間	令和5年7月6日から令和5年8月31日まで																							
シール配布枚数	124,167 枚（R4：130,061 枚）																							
金券使用枚数	10,586 枚（R4：11,022 枚）																							
補助金額	12,000,000 円																							
参加店舗数	25																							
実施期間	令和5年6月20日から令和5年9月30日まで																							
引換期間	令和5年7月20日から令和5年9月10日まで																							
シール配布枚数	87,950 枚（R4:67,620 枚）																							
金券使用枚数	8,309 枚（R4:6,348 枚）																							

		<table><tr><td>補助金額</td><td>8,641,455 円</td></tr></table>	補助金額	8,641,455 円										
	補助金額	8,641,455 円												
	<やしろショッピングパーク Bio 同友店会> <table><tr><td>参加店舗数</td><td>19</td></tr><tr><td>実施期間</td><td>令和5年8月1日から令和5年11月22日まで</td></tr><tr><td>引換期間</td><td>令和5年9月1日から令和5年10月31日まで</td></tr><tr><td>シール配布枚数</td><td>158,500 枚 (R4 : 133,430 枚)</td></tr><tr><td>金券使用枚数</td><td>12,446 枚 (R4 : 10,492 枚)</td></tr><tr><td>補助金額</td><td>12,000,000 円</td></tr></table>	参加店舗数	19	実施期間		令和5年8月1日から令和5年11月22日まで	引換期間	令和5年9月1日から令和5年10月31日まで	シール配布枚数	158,500 枚 (R4 : 133,430 枚)	金券使用枚数	12,446 枚 (R4 : 10,492 枚)	補助金額	12,000,000 円
参加店舗数	19													
実施期間	令和5年8月1日から令和5年11月22日まで													
引換期間	令和5年9月1日から令和5年10月31日まで													
シール配布枚数	158,500 枚 (R4 : 133,430 枚)													
金券使用枚数	12,446 枚 (R4 : 10,492 枚)													
補助金額	12,000,000 円													
	<社商店連合会> <table><tr><td>参加店舗数</td><td>43</td></tr><tr><td>実施期間</td><td>令和5年8月15日から令和5年11月30日まで</td></tr><tr><td>引換期間</td><td>令和5年9月5日から令和5年10月31日まで</td></tr><tr><td>シール配布枚数</td><td>118,951 枚 (R4:119,219 枚)</td></tr><tr><td>金券使用枚数</td><td>10,117 枚 (R4:10,220 枚)</td></tr><tr><td>補助金額</td><td>11,871,300 円</td></tr></table>	参加店舗数	43	実施期間		令和5年8月15日から令和5年11月30日まで	引換期間	令和5年9月5日から令和5年10月31日まで	シール配布枚数	118,951 枚 (R4:119,219 枚)	金券使用枚数	10,117 枚 (R4:10,220 枚)	補助金額	11,871,300 円
参加店舗数	43													
実施期間	令和5年8月15日から令和5年11月30日まで													
引換期間	令和5年9月5日から令和5年10月31日まで													
シール配布枚数	118,951 枚 (R4:119,219 枚)													
金券使用枚数	10,117 枚 (R4:10,220 枚)													
補助金額	11,871,300 円													
主催	加東市（兵庫県義務随伴補助制度）													

雇用関連施策

合同就職 面接会 i n 加東市		令和5年度実績	令和6年度計画
	内容	市内企業の人材確保を支援するため、学生等の求職者と求人企業が一堂に会して面接をすることができる合同就職面接会を開催。	
	開催日時	令和5年9月21日（木）・22日（金） 両日 13時30分から15時30分まで	令和6年9月13日（金） 【午前の部】10時00分から12時00分まで 【午後の部】14時00分から16時00分まで

	場所	加東市役所 2階 201会議室	
	対象者	・令和6年3月大学等卒業予定者、既卒3年以内の者 ・一般求職者（転職希望者、パートタイム、離職者など）	・令和7年3月大学等卒業予定者、既卒3年以内の者 ・一般求職者（転職希望者、パートタイム、離職者など）
	参加企業	加東市内に所在し、正規社員求人予定がある企業（25社）	加東市内に所在し、正規社員求人予定がある企業（募集上限30社）
	主催	（主催）加東市、加東市商工会、西脇公共職業安定所、厚生労働省兵庫労働局 （共催）北播磨県民局、北播磨雇用開発協会	
	実績	【参加事業者数】20社（R4：26社） 【参加求職者数】37人（両日参加者8人） ※2日間延べ （参考：R4：49人）	—

業界研究 セミナー		令和5年度実績	令和6年度計画
	内容	学生等に対して市内企業の魅力PRと人材確保を支援するため、市内企業が参加する業界研究セミナーを開催。	
	開催日	●企業向けショート動画ワークショップ 【日時】 令和6年1月17日（水） 13時00分から17時00分まで 【場所】 加東市社公民館 2階 会議場 ●業界研究セミナー 【日時】 令和6年2月17日（土） ・午前の部（10時00分から12時00分まで） ・午後の部（13時30分から15時30分まで） 【場所】 ビズスペース姫路5・6階 ●学生向け就活ミニ講座 【日時】 令和6年2月17日（土） ※業界研究セミナーと同日開催	令和7年2月上旬の予定
	場所	ビズスペース姫路（姫路市）	未定
	対象者	令和6年度以降に就職活動を行う兵庫県内外の大学（院）、短大、高専、専修学校に通う学生	・令和8年3月大学等卒業予定者、既卒3年以内の者 ・一般求職者（転職希望者、パートタイム、離職者など）
	参加企業	加東市内に所在し、正規社員求人の予定がある企業（募集上限20社）	

	主催	(主催) 加東市 (共催) 加東市商工会 ※委託事業	
	実績	●企業向けショート動画ワークショップ 業界研究セミナーの参加者を募集するために使用するための動画作成講座を開き、各参加企業で動画を作成した。 【実績】参加企業：5 社 ●業界研究セミナー 【実績】参加企業：12 社 参加学生：38 名 (述べ) ●学生向け就活ミニ講座 【実績】計 35 名 ▼テーマ別実績 ブラック企業の見抜き方：18 名 志望動機作成セミナー：17 名 ●アーカイブの動画 業界研究セミナーに参加できなかった学生を対象として、アーカイブ配信を行った。	—

オープンファクトリー&クールチョイス		令和 5 年度実績	令和 6 年度計画【新規】
	内容		市内企業を見学する機会や市内企業の事業内容を知っていただく機会を設けることで、市内企業の魅力を知って、感じていただく。 市内企業に興味を持ち、理解を深め、幅広い視野をもって就職先を検討するきっかけとすることで、地元企業の労働力確保に繋げることを目的とする。
	開催日		●令和 6 年 8 月 2 日 (金) ・オープンファクトリー (企業見学) ●日時未定 ・市内企業製品等の展示 (企業 PR) ・ワークショップ
	場所		滝野複合施設 3 階 会議場 ほか
	対象者		・加東市内の小中学生・保護者 ・SDGs や環境問題に興味のある方 ・市内企業の取組や事業内容に興味のある方
	参加企業		加東市内企業

	主催		(主催) 加東市オープンファクトリー&クールチョイス運営事業協議会 事務局：一般社団法人加東市観光協会、 加東市産業振興部商工観光課、 加東市市民協働部生活環境課
--	----	--	--

加東市人材確保事業支援補助金	内容	令和5年度実績	令和6年度計画
		市内中小企業者の人材確保と求職者の市内就職を促進することを目的として、市内事業所への従業員の採用又は配属を目的として、Webを活用した求人活動を実施する市内の中小企業者に対して補助金を交付。	
	対象者	市内に事業所を有する中小企業者	
	主催	加東市	
	実績	【交付件数】 11 件 【交付額】 2,710,000 円	—

就労支援室 (雇用相談業務)		令和5年度実績	令和6年度計画
	内容	就労支援員を就労支援室に設置することで、ハローワークと連携し、就労に関する情報提供や相談業務を行う。	
	日時	平日 8 時 30 分から 17 時 15 分まで	
	場所	社福祉センター2 階	
	対象者	市内在住者もしくは在勤者	
	主催	加東市 ※委託事業	
	実績	【就労相談】 ●相談件数：692 件 (R4:714 件) うち新規相談者数：166 件 (R4:175 件)	—

創業・事業継続支援関連

創業セミナー (北播磨広域 定住自立圏共 生ビジョン)		令和5年度実績	令和6年度計画【拡充】
	内容	圏域における経済の活性化及び雇用の促進を図るため、創業支援等事業者との連携により、圏域内の創業希望者に対し、創業セミナー等を実施。 共同で創業セミナーを開催し、圏域の創業希望者が一同に会することで、希望者同士のネットワーク形成につながり、学習意欲の向上を目指す。	
	開催日 及びテーマ	日時：令和5年11月17日（金） 14時00分から16時00分まで 場所：かさいこども広場&パパママオフィス「アスモ」 (加西市北条町北条28-1 アスティアかさい 2階) テーマ：創業を目指す方・販路拡大など事業の成長を目指す方へ 「あなたの強み、うまく伝わっていますか？～バリューを見つけてせいこうへの一歩を踏み出す～」 講師：株式会社オージュ・コンサルティング 代表取締役 大森 渚 氏	【第1回】 日時：令和6年9月7日（土） 場所：やしろショッピングパーク Bio 2階 テーマ：起業する上で大切なことについて 【第2回】 日時：令和6年11月 場所：圏域市町内 テーマ：事業承継 【第3回】 日時：令和6年12月 場所：圏域市町内 テーマ：SNS活用やブランディング等PR
	対象者	創業に興味のある方、創業予定の方	
	主催	北播磨広域定住自立圏共生ビジョン構成市町（加東市、加西市、西脇市、多可町）	
	拡充内容		・例年、年1回の開催であったところ、年3回とすることで、各セミナー別でニーズに対応した開催とする。 ・スタートアップ支援のみではなく、「事業承継」をテーマとしたセミナーを1回設定（予定）する。
	実績	【参加者数】10名 ※応募者数：12名	—

創業者支援補助事業補助金		令和5年度実績	令和6年度計画
	内容	市内で新たに創業または第二創業する方で、特定創業支援等事業計画に基づく創業支援を受け、かつ商工会から推薦を受けた者に対して、事業の立上げに必要な経費の1/2以内を補助。（上限100万円）	

	募集期間	令和5年5月1日から令和5年9月29日まで	【一次募集】令和6年6月3日（月）から同年7月2日（火）まで 【二次募集】令和6年9月2日（月）から同年10月1日（火）まで
	主催	加東市	
	実績	【交付件数】4件 【交付額】2,581,000円	—

	事業種目	令和5年度実績	令和6年度計画
加東市商工会 補助事業	創業支援事業	市内で創業する方を支援するための創業セミナーや創業塾を開催した。 ＜創業塾＞ ●夏（7～8月） 【参加者数】19名 【修了者数】17名 ●冬（1～2月） 【参加者数】18名 【修了者数】17名	市内で創業する方の支援をするための創業セミナーや創業塾を開催する。
	ビジネスプラン作成支援事業	既存事業者を対象とした事業計画策定とその実行の支援のため、個別相談会を実施した。 【支援事業者数】43社	既存事業者を対象とした事業計画策定とその実行の支援のため、個別相談会を実施する。
	事業承継支援事業	事業承継の課題解決を図るとともに、承継する後継者等の経営者としての資質向上を図るため、個別相談会を実施した。 ●事業承継個別相談会 【開催日】8月17日、9月21日、10月31日 ※11月、12月と2回実施したが参加企業なし 【参加企業数】12社 ●第2創業塾 【開催期間】9月～10月（5日間） 【参加者数】10人	事業承継の課題解決を図るとともに、承継する後継者等の経営者としての資質向上を図るため、個別相談会を実施する。

	企業紹介 PR 事業	加東市で働く人を増加させ、企業の求人ニーズを充足させるために、加東市内の企業情報を Web サイトで紹介した。 ●実績 【内容】「仕事百科事典」を「JOB KATO - ジョブ加東」にリニューアルした。 【掲載企業】5 社	加東市で働く人を増加させ、企業の求人ニーズを充足させるために、加東市内の企業情報を Web サイトで紹介する。
	主催	加東市商工会（加東市補助事業）	

企業立地支援施策

企業立地奨励金		令和 5 年度実績	令和 6 年度計画
	内容	市内に一定規模以上の工場を新增設した企業に対して、新たに取得した資産（土地、建物、償却資産で固定資産評価額合計 2 億円以上が対象）に賦課された固定資産税及び都市計画税の全額相当額を交付。（5 年間）	
	対象業種	製造業、情報サービス業、学術・開発研究機関、道路貨物運送業、倉庫業、こん包業	
	交付件数	【交付件数】9 件 【交付額】90,628,900 円	【交付予定件数】10 件
	主催	加東市	

工場等操業継続支援助成金（水道料金助成）		令和 5 年度実績	令和 6 年度計画【拡充】
	内容	2 か月分の水道の使用水量のうち、2,000 m ³ を超える使用水量に対し、1 m ³ につき 50 円を乗じて得た額を交付。	
	対象業種	製造業、情報サービス業、学術・開発研究機関	製造業、情報サービス業、学術・開発研究機関、 <u>旅館・ホテル</u>
	交付件数	【交付件数】12 件 【交付額】22,550,000 円	【交付予定件数】17 社
	主催	加東市	

	拡充内容		市内の工業団地進出企業等から、出張や商談時に需要が高まる宿泊施設誘致の要望を受けていたことから、これらへ対応するため、宿泊施設の安定的かつ継続的な営業を支援するとともに、宿泊施設を営む事業者の誘致を図るため、対象業種に「旅館・ホテル」を追加。
--	------	--	---

IT 等事業所開設支援事業補助金		令和 5 年度実績	令和 6 年度計画【拡充】
	内容	市内で高度な IT 技術を活用して社会課題の解決を図り、今後成長が見込まれる企業、起業家等による事業所の開設を支援するため、高度な IT 技術を活用して新たに事業展開を試みる企業に対して、県の補助金に加えて、事業所開設等に係る費用の一部を補助する制度を整備し、制度の PR に努めた。	市内で高度技術を活用して社会課題の解決を図り、今後成長が見込まれる企業、起業家等による事業所の開設を支援するため、高度技術を活用して新たに事業展開を試みる企業に対して、県の補助金に加えて、事業所開設等に係る費用の一部を補助する。
	補助対象者	市内において、新たに事業所を開設する事業者で、以下の要件を全て満たす事業者 ・高度IT事業を活用して社会課題の解決を図り、今後成長が見込まれる3年以上の事業計画を有する者 ・革新的なアイデアと高度IT技術を活用した事業の経験及び実績又は知識及び能力がある者	市内において、新たに事業所を開設する事業者で、以下の要件を全て満たす中小企業者 ・高度技術（IT技術、ライフサイエンス、フードテック、バイオテクノロジー等）を活用して社会課題の解決を図り、今後成長が見込まれる3年以上の事業計画を有する者 ・革新的なアイデアと高度技術を活用した事業の経験及び実績又は知識及び能力がある者
	募集期間	【第1回】令和5年6月1日から令和5年7月31日まで 【第2回】令和5年12月1日から令和6年1月31日まで	【第1回】令和6年6月3日から同年7月31日まで 【第2回】令和6年12月から令和7年1月下旬まで（予定）
	主催	兵庫県・加東市	
	拡充内容		本制度の利用を促進するため、高度な IT 技術その他の高度技術を活用して社会課題の解決を図るため、補助対象者を拡大
	実績	0 件	—

その他

加東市商工業 かわら版 LINE 公式ア カウントから の情報発信		令和 5 年度実績	令和 6 年度計画
	内容	国・県・市や関連機関の支援施策や制度情報などを、事業者に対して効率的かつ早期に発信することを目的として、LINE 公式アカウントにて市が情報発信する。	
	対象者	主に市内事業者	
	主催	加東市	
	実績	発信件数 17 件	—

兵庫県教育大 学との連携事 業 (STEAM 教 育)		令和 5 年度実績	令和 6 年度計画
	内容	教科横断的・文理融合の考えに基づき、主体的に実社会の課題を解決する STEAM (Science, Technology, Engineering, Arts and Humanities, Mathematics) 教育をテーマとし、兵庫教育大学教養ゼミ (STEAM 教育グループ B) において、「STEAM で変えよう加東！」と題し、加東市商工観光課と連携するとともに加東市の現実の課題をゼミ生が課題設定し、解決に取り組む。 ゼミ生の取組結果について、中間プレゼン、最終プレゼンをしていただき、本協議会委員から助言、講評。	
	開催	< 教養ゼミ (2 年生) > ● 授業計画 (全 15 回：令和 5 年 10 月 6 日～令和 6 年 2 月 2 日) 生徒数 4 名 (1 グループ) 【第 2 回】日時：10 月 13 日 内容：加東市紹介 【第 3 回】日時：10 月 27 日 内容：フィールドワーク (朝光寺、東条湖、社商店街) 【第 7 回】日時：11 月 24 日 内容：中間発表 【最 終】日時：1 月 19 日 内容：「やしろ商店街 1DAY アンテナショップ」 やしろ商店街を知ってもらうために、兵教大キャンパスで、学生による「やしろ商店街 1DAY アンテナショップ」を開催した。 < クラスセミナーⅡ (1 年生) > 【生徒数】42 名 (3 名/グループ×14 グループ) 【第 5 回】11 月 17 日 加東市紹介 【発表会】1 月 12 日 嬉野台生涯教育センター講堂 ・商工業振興協議会長賞 「加東といえば＝映える街」計画 ・商工会長賞 「加東市の買い物弱者を救おう」	【令和 6 年 10 月 1 日 (火)】 課題解決の参考となる加東市に関する授業の実施 (課題の提起) 【令和 6 年 10 月 8 日 (火)】 加東市内を知るためのフィールドワークの実施 (情報の収集) 【令和 6 年 10 月 29 日 (火)】 プレゼンテーションの評価 【令和 6 年 12 月 17 日 (火)】 加東市の地域課題解決に関する取組に対する評価 (学内イベント等の実施)

	主催	・観光協会長賞 「ショート動画で加東市に沼る」 兵庫教育大学、加東市商工業振興協議会	
--	----	---	--

加東市商工業 振興協議会		令和5年度実績	令和6年度計画
	内容	■会議 加東市商工業基本条例（平成29年加東市条例第18号）第4条各号に定める6施策について協議及び検討を行った。 【第1回】6月28日（水）10時00分から12時05分まで 【第2回】11月24日（水）14時00分から16時30分まで 【第3回】3月21日（木）15時00分から17時10分まで ■視察 【日時】10月18日 【場所】Forest Door、芦田集学校 【内容】丹波県民局・シリ丹バレー視察（事前調査視察） ■兵庫教育大学連携事業 教養ゼミ（2年生） 成果発表イベント 1月19日 クラスセミナーⅡ（1年生） 成果発表 1月12日 ■社地域小学校等のサウンディング型市場調査 廃園予定である米田こども園を、加東デジタルキャンパスの拠点施設として活用するアイデアを提出した。	■会議 加東市商工業基本条例（平成29年加東市条例第18号）第4条各号に定める6施策について協議及び検討を行う。 【第1回】令和6年7月2日（火） 【第2回】令和6年11月下旬 【第3回】令和7年2月下旬
	主催	加東市商工業振興協議会	

企業誘致及び産業創出のための施策について

1. 企業誘致について

(1) 現状と課題

現在、市内にある4つの産業団地については、完売となっていることや、一定規模の未利用の事業用地がないため、立地を検討する企業のニーズに応えることができていない状況にあります。

今後、新たな産業団地の整備を図るとともに、未利用地に係る更なる情報収集、マッチング支援機関との連携、企業立地に係る補助・優遇制度の見直し・拡充に努める必要があります。

(2) 施策

既存ストックを活用するための情報収集や新たな産業団地の整備など、新規事業者の誘致の促進に加え、既存の市内立地企業に対する継続的な支援を行う必要があります。

定期的な意見交換によるニーズの把握、また事業継続を後押しするための支援制度の整備に努め、市内事業者の事業継続を支援します。

また、関係機関との連携により、誘致施策の展開を図ります。

No.	施策	内容
1	立地企業に対する支援等	新規事業者の誘致の促進や市内事業者の安定的かつ継続的な支援、また市外への流出防止を図るため、市内企業立地や進出に対する措置を講じています。
2	既存ストックの活用による企業誘致の促進	未利用の事業用地への進出を図るため、未利用地情報を行っています。 また、関係機関との効果的な周知を行い、引き続き収集・周知体制の構築を行います。
3	新規用地の整備	立地を検討する企業等のニーズに応えるため、新たな産業団地の整備を検討します。
4	立地企業に対するフォローアップ	市内に4つある産業団地各連絡会への出席や個別訪問ヒアリングを通じて、各産業団地の立地動向や事業者の経営や雇用状況、施策のニーズ等を把握し、既存施策の見直しや新規施策の企画、必要な対策を講じることによるフォローアップを行い、市内事業者の事業継続を支援しています。

(3) 優遇・支援制度

ア 加東市企業立地奨励金制度＞

内容	新增設のために新たに取得した資産（土地、建物、償却資産）に対し賦課された固定資産税及び都市計画税に相当する額を交付【交付期間：5年間】
対象	新增設する建物内で、日本標準産業分類による以下の経済活動を行っていること。

	・製造業 ・情報サービス業 ・学術・開発研究機関 ・道路貨物運送業 ・倉庫業 ・こん包業
要件	・ 新增設のために新たに取得した資産（土地、建物、償却資産）の固定資産の評価額が、当該建物において事業を開始した日以後最初に固定資産税が賦課された年度において２億円以上であること。 ・ 市税、水道料金等市に納める徴収金を滞納していないこと。
課題	本制度については、「産業の振興と雇用機会の創出を図り、もって地域の安定的な発展と市民生活の向上に寄与すること」を目的としているが、従業員が数名程度の倉庫業の進出が多く、制度目的である雇用機会の創出に繋がっていないこと。

イ 加東市工場等操業継続支援等助成金

内容	前年度の水道料金の算定に係るそれぞれの２ヵ月分の使用水量のうち、２，０００立方メートルを超える使用水量を合計した使用水量に対し、１立方メートルにつき５０円を乗じて得た額を交付 【限度額及び措置期間の制限なし】
対象	操業している建物内で、日本標準産業分類による以下の経済活動を行っていること。 ・製造業 ・情報サービス業 ・学術・開発研究機関
要件	以下の要件を全て満たしていること。 ・市から１年以上継続して給水を受けていること。 ・事業を廃止し、若しくは休止していないこと、又はそのいずれかの見込みがないこと。 ・前年度分の水道料金の算定に係るいずれかの２ヵ月分の使用水量が２，０００立方メートルを超えていること。 ・市税及び水道料金を滞納していないこと。
課題	交付額や措置期間の制限を設けておらず、一部の企業の操業継続支援になっていること。

2. 産業創出について

(1) 現状と課題

市内における産業の創出や創業を支援し、産業の発展に取り組んでいます。

また、市内事業者の経営安定化と経営基盤の強化に向けて、市内事業者の事業引継ぎの支援を行う必要があります。

全国的な後継者不在問題があり、廃業の危機に直面しうる中小企業はかなり多く、県としても事業承継、後継ぎ問題対策の取組を拡充しており、市においても事業承継、後継者問題対策を検討し、講じることが必要です。

(2) 施策

No.	施策	内容
1	関係機関と連携した創業支援	加東市商工会、市内金融機関をはじめとする関係機関と連携し、創業希望者の発掘から創業実現に向けて創業支援を行っています。 創業相談窓口の設置や創業塾の開催など、創業の検討段階から、創業、創業後のフォローアップに至るまで、段階に応じた適切な支援を行います。
2	北播磨広域定住自立圏共生ビジョン圏域市町と連携した創業支援	創業支援等事業者との連携により、圏域内の創業希望者に対し、創業セミナー等を実施し、圏域における経済の活性化及び雇用の促進を図っています。
3	事業承継支援	加東市商工会や圏域市町と連携し、後継者不在問題を解決するためのセミナー等の取組を行います。
4	各種補助制度の整備	市内で創業される方を対象とした補助制度を整備しています。

(3) 優遇・支援制度

ア 加東市創業者支援補助事業補助金

内容	市内で新たに創業または第二創業する方で、特定創業支援等事業計画に基づく創業支援を受け、かつ商工会から推薦を受けた者に対して、事業の立上げに必要な経費の1/2以内を補助する。(上限100万円)
対象	市内において、創業または第二創業をする方
要件	以下の要件を全て満たす中小企業者 ・創業または第二創業をしようとする日において、市内に主たる事業所を有する個人または市内に主たる事業所を有する法人であること。 ・市税等を滞納していないこと。 ・国・県等から創業を理由とする補助金の交付を受けておらず、今後も受ける予定がないこと。 ・産業競争力強化法に規定された創業支援等事業計画における特定創業支援

	等事業による支援を受けたことの証明書を有すること。 ・事業開始日から起算して2年以上、補助事業と同一規模以上の事業を市内で継続する事業計画を有し、加東市商工会の推薦を受けていること。 ・加東市における暴力団の排除の推進に関する条例第2条に規定する暴力団、暴力団員または暴力団密接関係者ではないこと。
--	---

イ 加東市 IT 等事業所開設支援事業補助金

内容	市内で高度技術を活用して社会課題の解決を図り、今後成長が見込まれる企業、企業化等による事業所の開設を支援するため、高度技術を活用して新たに事業展開を試みる企業に対して、県の補助金に加えて、事業所開設等に係る費用の一部を補助する。 【補助上限額】400万円／1年（1,200万円／3年） 【補助率】補助対象経費の2分の1以内（県：4分の1、市：4分の1）
対象	市内において、新たに事業所を開設する中小企業者
要件	以下の要件を全て満たす中小企業者 ・高度技術（IT技術、ライフサイエンス、フードテック、バイオテクノロジー等）を活用して社会課題の解決を図り、今後成長が見込まれる3年以上の事業計画を有する者 ・革新的なアイデアと高度技術を活用した事業の経験及び実績又は知識及び能力がある者
課題	進出後の支援制度の整備は行っているものの、事業者の進出要望に対応した用地、空き店舗等が不足していること。

3. 意見交換

上記の現状及び課題を踏まえ、施策別に拡充及び見直しを行いたいと思います。

つきましては、各施策の取組予定について意見交換を行います。

施策	内容
事業承継支援	現在、市商工会と協力し、相談窓口の開設やセミナーの実施等により、事業承継支援に取り組んでいます。 今後、更なる事業承継、後継者問題対策を検討し、講じることが必要と考えており、今年度においては、「兵庫県事業承継・引継ぎ支援センター」及び「北播磨広域定住自立圏共生ビジョン圏域市町（加西市、西脇市、多可町）」と連携し、セミナーの実施（年1回）及び各市町毎個別相談窓口の設置（セミナー実施後1回）によるアフターフォローを予定しています。 つきましては、現事業承継及び後継者問題に関する現状の施策及び上記予定施策について、各機関の観点からご意見をいただきたいと思います。

兵庫教育大学との連携事業（STEAM 教育）について

1. 取組について

加東市商工業振興協議会の取組の1つとして、兵庫教育大学と連携し、STEAM 教養ゼミ（※）を実施しています。当ゼミについては、STEAM 教育の教育方針を基に加東市の地域課題（主に商工観光業）の解決に取り組んでいただくものです。

加東市商工業振興協議会としては、解決を目指す地域課題の設定や、学生が加東市内の商工観光業の現状や課題について理解いただくための一助となる情報提供や市内の観光施設等のフィールドワークを実施します。

※兵庫教育大学は、令和4年度から文部科学省の「教員養成フラッグシップ大学」に指定され、学部キャンパス内に STEAM Lab を開設し、STEAM 教育に関して、関係機関や教育事業者と連携・協働を進め、先端テクノロジーを活用した新たな教職科目の開発や教育研修プログラムの開発、附属学校での教育実践等に取り組んでいくこととしています。

（STEAM 教育とは、Science、Technology、Engineering、Mathemtics and Arts Education の頭文字で、数学、科学、技術、ものづくりや芸術の領域などを重視し、文理を横断した創造的教育のことを指します。）

2. 内容

(1) 時間割の設定

火曜日4時限目（14時50分から16時20分まで）

※フィールドワーク、学内イベントについては、4・5時限目に設定予定。

(2) 参加学生（見込）

40名（加東チーム：20名、永田夏来教授担当教養ゼミ：20名）

(3) 令和5年度との変更点

ア 課題設定（市からの情報提供）について

昨年度はゼミの中間日に課題設定日を設けていましたが、今年度においては初日に設定し、初回から取り組む課題について理解を深めていただきます。

イ 加東市地域課題研究発表会（ポスターセッション）について

昨年度は最終日に設定していましたが、中間日に設定する。最終日については、研究いただいた加東市の地域課題解決に関する取組（イベントやその他の成果）を発表・実施していただきます。

(4) 加東市商工業振興協議会事務局の連携部分（予定）

日時	内容
令和6年10月1日（火）	課題解決の参考となる加東市に関する授業の実施（課題の提起）
令和6年10月8日（火）	加東市内を知るためのフィールドワークの実施（情報の収集）
令和6年10月29日（火）	プレゼンテーションの評価
令和6年12月17日（火）	加東市の地域課題解決に関する取組に対する評価（学内イベント等の実施）

3. 本会の議題

令和6年度第1回加東市商工業振興協議会においては、令和6年10月1日（火）に開催をされる授業の題材（課題）について協議し、設定します。

設定する課題については、買い物弱者問題や商店街の発展、市内事業者の雇用確保等の主に市内の商工業に関係する問題にフォーカスし、課題を提案します。

提案した課題については、分析、STEAMの手法を用いた解決策の検討を通じて、プレゼンテーションによる発表、イベント等の実施による成果報告をいただきます。

取り組んだ課題や学生が発案した解決策については、加東市商工業振興協議会においても取り上げ、協議し、取組の実現を検討します。

<例>

テーマ	課題
商店街の活性化	商店街に新たな顧客を呼び込むためには、どうすれば良いのか。 また、リピーターを定着させるためには、どういった取組が効果的なのか。
買い物弱者支援	買い物弱者（日常の買物機会が十分に提供されない状況に置かれている人々）に対して、交通網、配送サービス等からどういった支援・解決策が考えられるのか。
市内中小企業の情報発信	大学進学等で県外に出てしまった学生たちに加東市の中小企業を効果的に知ってもらうには、どうすればよいか。